

教科名	科目名	単位数	年・組
理科	化学	4	3年8・9組

使用教科書	副教材
第一学習社「化学」	第一学習社「セミナー化学基礎+化学」 数研出版「フォトサイエンス化学図録」

1. 学習の目標

- ・無機物質・有機物質の性質を理解する。
- ・化学についての応用的・発展的な課題を設定し、観察・実験などを通して研究を行い、化学的に探求する方法や問題解決の能力を身に付ける。

2. 評価内容

1. 関心・意欲・態度	2. 考え方・判断	3. 技能・表現	4. 知識・理解
化学的な現象に関心を持ち、意欲的にそれらを探求し、科学的な態度を身に付ける。	化学的な現象の中に問題を発見し、論理的・分析的に考察する。	化学的な現象に関する観察や結果から導いた考えを的確に表現する。	化学的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付ける。

3. 学習計画および学習内容等

学期	月	単元・学習項目	学習計画および学習内容	評価方法
1	4	第IV章 有機化合物 第2節 脂肪族炭化水素 ①アルカンとシクロアルカン ②アルケンとアルキン 第3節 酸素を含む脂肪族化合物 ①アルコールとエーテル ②アルデヒドとケトン ③カルボン酸とエステル ④油脂とセッケン	・有機化合物の化学式を決定するまでの過程を学習し、その原理を理解する。 (1) 炭化水素や、官能基をもつ有機化合物の性質や反応性が、その構造に特徴づけられることを見出す。 (2) 構造式からその性質や反応性を考察、判断できる。 (3) 構造異性体の関係を理解し、知識を身に付けている。 (4) 代表的な官能基の性質に対する知識を身に付けている。 (5) 有機化合物の性質や反応性について、日常生活に関連付けて理解する。 (6) 官能基の性質に対する知識を身につける	定期試験・授業態度 提出物等で評価
	5	第4節 芳香族化合物 ①芳香族炭化水素 ②フェノール類と芳香族カルボン酸 ③アニリンとアゾ染料 ④混合物の分離法 第5節 有機化合物と人間生活 ②単糖と二糖(多糖も含む) ③アミノ酸(タンパク質も含む)	芳香族炭化水素、フェノール類、芳香族カルボン酸、芳香族ニトロ化合物、芳香族アミン、アゾ化合物の性質、用途を学習し、また有機化合物の分離の原理を学習する。 単糖・二糖・多糖の構造や性質について学習する。 アミノ酸とタンパク質の関連性をふまえて、構造や性質について学習する。	

1	5	第V章高分子化合物 第1節高分子化合物 第3節高分子と人間 生活	合成繊維の製法・構造・性質について学習する。 合成樹脂とゴムの製法・構造・性質について学習する。	定期試験・授業態度 提出物等で評価
	6 7	基礎学対策演習 I 一般対策演習 I	過去の入試問題を用いて、知識力、思考力、問題解決能力を 向上させる。(理論化学分野・無機化学分野)	
2	9 10	基礎学対策演習 II 一般対策演習 II	過去の入試問題を用いて、知識力、思考力、問題解決能力を 向上させる。(化学総合分野)	定期試験・授業態度 提出物等で評価

※ 上記の内容は、進度によって変更される場合がある。